

## 令和3年7月 第2回臨時会・全員協議会



議会の眼：町内には町や県で設置した河川監視カメラがあり、インターネットで常時画像を見ることができます。

- 令和3年第2回臨時会は、7月16日の1日間の会期で開かれました。
- ★第2回臨時会可決議案一覧 …… 12 P
  - ☆請願・陳情 …… 12 P
  - ☆7月補正予算（第3号） …… 13 P
  - ☆各種委員会報告 …… 14 P
  - ☆全員協議会 …… 15 P
- 公共土木道路災害復旧工事 ●町道大原線道路改良工事 ●町道渡島線水道管敷設工事 ●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 ●天白宅地造成事業 ●公営住宅の用途変更 ●関西電力鉄塔工事

### 第2回臨時会

12 P

## 第2回臨時会 可決議案一覧表

予算関連議案		賛否
●一般会計 補正予算（第3号）	・一般会計について 1,103万円増額し、総額 39億 8,321万 9千円となります。	審議内容掲載P13 全員賛成
一般議案		賛否
●令和3年度街なみ環境整備事業妻籠町並み交流センター建設工事請負契約の締結について	・契約の方法：指名競争入札 ・契約金額：2億 641万 5千円（税込み） ・契約の相手方：麦島・松瀬特定建設工事共同企業体	審議内容掲載P14 全員賛成
条例の改正		賛否
●南木曾町営住宅等に関する条例の一部改正について	・公営住宅新町団地を、公営住宅に入居できない家族向け単独町営住宅として活用するための用途変更に伴う改正です。	全員賛成

### 請願・陳情

●男埴山伐木に関する請願書

#### 提出者

公益財団法人  
妻籠を愛する会  
理事長 藤原 義則

#### 結果

賛成多数による  
趣旨採択

#### 趣旨

南蘭国有林（男埴山）分収育林の伐木計画が令和3年度及び令和4年度に予定されている。下流地区の住民としては災害誘発の危険があるため、関係機関へ伐木をさせないよう働きかけることを求める。

また、男埴山は重伝建の中山道に隣接しており、分収育林の法律が審議された際、「ふれあいの森林づくり」を積極的に準備することが付帯決議されている。この趣旨に基づき、国民の健康促進や観光に当該国有林が積極的に活用されることを求める。

## 補正予算審議概要

7月補正予算（一般会計）が審議され、全会一致で可決されました。補正予算概要をページ下の表に示し、審議の主な質疑を掲載します。

### コロナ対策

#### ● 新型コロナワクチン

##### Q 接種状況は。

**A** 7月16日時点で1回目2061人（人口比51・7%）、2回目1043人（同26・1%）です。

65歳以上の希望者では、1回目が7月10日に完了し、2回目は7月末に終了予定です。当初65歳以上を対象とし、段階的に60歳から64歳までの方、基礎疾患を有する方などを優先しました。6月末からは12歳以上を対象に予約を受け付けて接種を行っています。

#### ● 医療介護従事者支援

##### Q コロナ対策での地域応援商品券が医療・介護従事者等に慰労支

援として別途配布されている。この制度の周知や申請期間の延長は、商品券配布当初に議会からも記載が目立たないとの指摘があり、広報などで再度周知を行いました。

#### ● 制度の周知について

**A** 制度の周知については、商品券配布当初に議会からも記載が目立たないとの指摘があり、広報などで再度周知を行いました。

**Q** 町内の施設従事者への配布は完了しましたが、町外の施設従事者については想定3割が未申請です。7月末まで申請期間を延長し、周知していきます。

#### Q 対象範囲の拡充はできないか。

**A** 町内での接種では薬局も医療機関扱いとなっており、整骨院も医療関係から外れているようだが、町費で賄えないのか。

**A** 国の基準に基づいた範囲としたため、薬局は対象外となりまし

た。

対象拡大の場合には要綱などの改定が必要で、商品券の使用期限に間に合いません。今後の参考にしたいと思います。

### 町道大原線改良計画

**Q** 町道大原線（東町上）の測量設計委託料の内容と工事との関係は。

**A** 今回必要となったボーリング調査3ヶ所と調査設計で、1000万円の委託料となります。

当初事業費は5000万円で、委託料との面工費を約400



町道大原線

0万円と見込んでいます。

谷側のL型擁壁工事は来年度工事として予定します。

**意見** 同時発注のほうが効率は良い。

**要望** 現場の間知石の石垣は、工事で壊した場合に捨てないで保管し、中山道や妻籠宿などの補修に活用してほしい。

### 町内の盛土の点検

**Q** 静岡県熱海市の災害を受けて、国や県は盛土の点検を行っているが、町はどのように考えているか。

**A** 県と協議をする中で盛土と思われる箇所をピックアップして報告し、近いうちに県で現地調査をする予定です。

これまでに国の指示による大規模盛土造成地は町内で4ヶ所確認していますが、そのほかに今回改めて盛土箇

所の確認を行います。現在確認できているものは、与川の町有地の盛土箇所（神戸視距改良工事）、大原の残土置き場などです。

### 通学路の安全点検

**Q** 他県で通学時の交通事故が起きた。町もこれまでにブロック塀の点検などを行っているが、今回の事故を受けての町の考え方は。

**A** 町、教育委員会、建設事務所などで、小学校下の大沢田橋付近や保育園近くの横断歩道などを緊急点検し、必要な対策について現地確認しています。

**Q** 桃介邸付近の伊勢小屋沢沿いについては、横断歩道の検討をお願いしてきているが進捗はあるのか。

**A** まだ協議をしていませんが、今後行いたいと考えています。

令和3年7月補正予算 (7/16決)  
一般会計補正予算 1,103万円を増額  
総額 39億8,321万9千円に

#### ● 会計別補正予算 (単位：千円)

会 計	補正額	補正後の金額
一般会計 (第3号)	11,030	3,983,219

#### ● 一般会計補正の主なもの (単位：千円)

事業名	金額
プレミアム付地域応援商品券事業	15,056
新型コロナワクチン接種対策事業	4,030
消火栓設置経費	3,883

## 議案概要

●「妻籠町並み交流センター」建設工事請負契約締結について

### 契約概要

可決議案一覧（p.12）を参照のこと。

### 質疑

**Q** 今後も基礎部分の調査は行うのか。

**A** これ以上の調査は予定していません。

**Q** 町内業者はどのくらい関わるのか。

**A** 入札時に、落札業者はできる限り町内の業者を入れるよう指示しています。

**意見** 町内産材を地元で製材し、大工も業者も地元が関わる素晴らしい建物となるよう期待する。

## 委員会報告 リニア新幹線対策特別委員会

### 7月16日 リニア対策特別委員会現地視察

7月16日、リニア対策特別委員会の開催に併せて、広瀬非常口ヤード、町道棚橋線、尾越非常口ヤードの現地視察を行いました。



広瀬工区：非常口の坑口予定箇所付近

#### 【現地視察による意見など】

- ・ 広瀬非常口の工事について、泥水が蘭川へ直接流されている。工事計画書や環境影響評価書に基づいた工事施工が行われていないのでは。
- ・ 国道256号線から尾越工区へ入る箇所について、ゼブラマークが消えているので改善を求める。
- ・ 尾越のモニタリングで石割における騒音は70dB以下との説明あり。
- ・ 国道256号線から棚橋線入口の雨水が町道へ越水する。改善をお願いしたい。

工事が具体化してきており、環境影響評価書などに示されている事項が履行されているかどうかのチェックがより一層重要になってきています。対策協議会の内容や、特別委員会の内容が本当に住民の声として届いているのか検証することが必要です。

文責：赤坂 孝 委員長

## 報告 令和3年度木曾郡町村議会議員総会

8月3日、令和3年度木曾郡町村議会議員総会が郡内6町村長を始め、来賓として木曾地域振興局長・木曾建設事務所長などをお迎えし、上松町ひのきの里総合文化センターで開催されました。

#### 総会提出議題

各町村議会と町村議会議長会からは、以下6つの総会議題が提案されました。

1. 新型コロナウイルス感染症対策について（王滝村）
2. コロナ禍における経済対策について（木曾町）
3. 介護保険制度のさらなる改善を求めることについて（大桑村）
4. 障がい児（者）の福祉の充実について（木祖村）
5. 地域防災体制の強化について（南木曾町）
6. 木曾地域の道路交通網の整備について（町村議会議長会）

※注：（ ）内は議題提出町村など



南木曾町議会の議題を発表する 田中議員

町道栄町線法柁上部斜面災害復旧工事への  
質問・意見・要望

質問

- 国交省にも連絡すべきではないのか。また、国交省の方で何とか手当を願えないか働きかけが必要では。
- 下の町道には落石や土砂崩落に対して注意喚起するものを設置してはどうか。

意見

- 現場は岩が出ており、岩に載った土砂が下に落ちてきて擁壁のところまで止まっている。今度大雨が来れば、旧鉄道敷に落ちて、さらに栄町線に落ちるような危険な状態だ。大至急仮設を行い、県には陳情をしてしっかり対応をしていただきたい。
- 和合坂から神戸方面に行くのに道が困る。せっかくなので併せて土留め、擁壁をしながら町道となっている旧林鉄敷を含めて一緒に改良できないか検討を望む。
- 崩落地の北東側は土砂や急傾斜地のレッドゾーンが広範囲にある。その場所も併せて県と総合的な対策を考えていただきたい。

町道大原線道路改良工事への  
質問・意見・要望

質問

- 南木曾岳登山道の扱いはどうするのか。また、巨石が多く出ると予測されるがどう処理するのか。
- 山側をもっと削ることができれば谷側にL字擁壁工事は必要ないのではないかと。
- ボーリングを実施して地質を調べ、切土の勾配を決めていくことになっているが、今後の工事で法面を切るにはすべてボーリングが必要となるのか。
- 11月から工事を始める計画だが、冬の積雪時の工事となる。2月頃から春の工事の方が良いのでは。

意見

- 今回の工事により町道大原線が使いやすく安全性も向上する。早く進めて欲しい。
- 上の原ポンプ場までの区間が大変危険な状態のままである。早急に対応し、危険区間の改良工事を進めて欲しい。

新型コロナウイルス感染症対応  
地方創生臨時交付金事業への質問・意見・要望

質問

- プレミアム付商品券販売事業では、「一人3冊購入可能」とあるが、住民にはどの様な形で告知し、どの様な形で販売するのか。

意見

- 事業継続（短期）支援金は「令和3年1月から6月の間のうち3か月連続で売上金が一昨年比で30%以上減収した事業者」に対して支給となっているが、この6か月の間には緊急事態宣言が解除されていた期間が含まれるため、連続3か月は大変厳しい基準だ。連続2か月にするなど、基準の見直しをお願いしたい。

公共土木道路災害復旧工事  
町道栄町線法柁上部斜面の崩落について

【説明概要】

5月21日の豪雨による町道栄町線法柁（三留野交差点山側）上部の崩落について説明が

ありました。

法面崩落の応急対策費として、7月補正により災害復旧費を1000千円増額しました。

町道大原線道路改良工事

【説明概要】

平成23年度の設計から施工方法や設計内容に変更があり、ボーリング調査などの地質調

査を含めた設計の見直しが必要になりました。

7月補正により、工事費から委託料への予算の振替えを行います。

議会と町の意見交換

全員協議会

(7月16日)

全員協議会とは：

議会独自の運営協議、議員間の意見調整、本会議審議中における協議、執行機関と議会側の意見調整などを行うための場で、議会の開会中及び閉会中に関わらず議長招集により開催し、公開を原則とします。

新型コロナウイルス感染症対応  
地方創生臨時交付金事業

【説明概要】

地方創生臨時交付金による令和3年度の新型コロナウイルス感染症

症対応の実施計画について、変更案が示されました。

## 天白宅地造成事業（販売価格の再設定）

### 【説明概要】

天白宅地造成地の未売地1区画の販売条件を見直して再度募集をかけることについて、

敷地の一部に不用品面が含まれていることなどを考慮して、販売価格等を再設定したい方針が説明されました。

## 天白宅地造成事業への質問・意見・要望

### 質問

- 買い手がつかない要因についての検証は行っているか。
- 法面と進入路はやはり購入してもらった方がいいのではないか。
- 町営住宅を建てて、まずは住んでもらう方が賢明ではないか。

### 意見

- 値引きして再度募集することには賛成である。また、土地に合った家造りの提案をするのもいいと思う。
- いずれ持ち家となる町営住宅建設も必要と思う。

## 公営住宅の用途変更 三留野新町団地 町営化で入居要件見直し

### 【説明概要】

公営住宅新町団地について用途廃止を行い、町営単独住宅として活用することについて説

明がありました。子育て世帯向けの住宅として入居要件を設定する予定です。

## 公営住宅の用途変更への質問・意見・要望

### 質問

- 家賃は収入に応じて決めているが、今回は家賃算定の基礎額が実際の家賃になるのか。
- 募集要項で「中学生以下が同居している者」としているが、中学生以下の子どもが入居後に居なくなる場合は退去してもらうのか。
- 今回の住宅は世帯年収が300万円を超える場合でも入居できるということだが、通常の公営住宅の場合は300万円を超えた場合には退去を求められる。他の公営住宅との整合性はとれるのか。
- こうした町営住宅は他にもあるが、今回この2棟だけを単独住宅にした理由は。
- 一定期間住むと住人が町から買い取ることもやっているが、この住宅は今後そういった制度の対象になるのか。

### 意見

- 町には公営住宅が多くあるが、公営という制限をかけるので入居しにくいのでは。古い住宅も含め、町営化することを検討してほしい。

## 関西電力鉄塔工事に関する報告への 質問・意見・要望

### 質問

- 関西電力の全体計画は、木曾谷全体では環境アセスメントに該当するような事業になっているのではないか。県の環境審議会などでの審議はないのか。
- 相当高い鉄塔で景観の悪化などが懸念されるが、県が許可すれば町は何も言えないのか。
- このような高さで作ることの是非を町で検討したのか。
- 鉄塔を景観色に塗ることはできないのか。
- 鉄塔が異常気象などで倒れたときの影響と対応や、近隣の住民の意見はどのように集約しているか。高さ制限は航空法だけということになっているが、住民が納得いく形で進めることが必要ではないか。

### 意見

- 鉄塔の数は減るが、送電線は木曾全体にずっと延びており、計画の丁寧な説明があった方がいい。
- 撤去箇所の線下補償や、ヘリの頻度・騒音などが問題になりうる。
- 景観の観点から、「日本で最も美しい村」の町で簡単に受け入れていいのか疑問。再度関西電力との話が必要だ。

## 関西電力鉄塔工事に関する報告

### 【説明概要】

南木曾駅の山側、渡島から上の原の間にある3系統の送電線の一部を2系統に併合し、

建替えの鉄塔を高くする計画です。建替える鉄塔は10基、撤去は7基です。